

第4期（平成28年度前期）「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」コンソーシアム 女性教員の公募

広島大学、山口大学、徳島大学は、文部科学省科学技術人材育成費補助金「科学技術人材育成のコンソーシアム構築事業」プログラムの支援を受け、中四国地域の大学及び企業と共同し、人材育成コンソーシアム「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」を設立しました。コンソーシアムを通じて、国内外から優秀な若手研究者を中四国地域に呼び込み、自立・流動促進プログラムを実施するにあたり、自立的に研究を実施し、多様な研究キャリアを切り拓くことのできる教員を募集します。

今回は、特に果樹園芸学の分野で深い研究知識・能力を有し、異分野融合、産学連携、社会連携等を積極的に行うことのできる若手女性研究者を公募します。また、本公募においては、男女共同参画社会基本法の趣旨ならびに、山口大学の「男女ともが働きやすい職場づくり」を目指す理念及び方針に則り、山口大学の女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として、男女雇用機会均等法第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）の規定により、女性研究者に限定した公募を実施します。

1. 募集する職種、人員及び所属

職種：准教授（テニュアトラック）または助教（テニュアトラック）

人員：1名

分野：果樹園芸学

所属：山口大学 大学院創成科学研究科 農学系学域（平成28年4月設置）の所属を予定

2. 応募資格

以下に掲げる条件をすべて満たす者。

- ① 2015年4月1日に、博士号を取得後10年以内(※1)又は同等程度の研究経歴(※2)を有し、かつ、40歳未満(※3)である若手女性研究者（ただし、臨床研修を課せられた医学系分野においては43歳未満）。
- ② 英語によるコミュニケーション能力を有すること。
- ③ 日本語又は英語による学部・大学院生への授業及び研究指導ができること。
- ④ 2016年4月1日以降、できる限り早い時期に赴任できること（平成28年度中であること）。
- ⑤ 科学技術イノベーションの実現に向けて積極的な研究活動を行う意志をもつこと。

※1 産前・産後休暇および育児休暇を取得した方は、その取得期間について10年を越えることが可能です。

※2 博士課程に標準年限以上在学し、所定の単位を修得した上、退学した（いわゆる「満期退学者」）で、退学後10年以内の研究者。

※3 文部科学省の平成26年度科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業による補助対象のため、雇用対策法施行規則第1条の3第1項第3号ニに該当するとして実施します。

注) 山口大学の当該分野における教員採用基準

准教授：著書および学術論文（査読有）が10編以上であり、内5編以上は筆頭著者であることおよび最近5年で3編以上であり、内2編以上は筆頭著者であること。

助教：著書および学術論文（査読有）が2編以上であり、内2編以上が筆頭著者であること。

3. 採用・育成プロセス、採用の方向性等について

- ・コンソーシアム「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」事務局において応募書類を受け付け、コンソーシアム運営協議会が所属予定機関と協議の上、マッチング・審査・採用候補者の決定を行った後、所属予定機関が雇用手続きを行う。
- ・本コンソーシアムを通じた採用者（以下、コンソーシアム教員）は、より良い研究キャリア構築に向け、コンソーシアム内外の他機関で研究活動を行う可能性がある。ただし本件は、コンソーシアムの承認及び本人の承諾を得た上で実施する。
- ・コンソーシアム教員は、より良いキャリア構築に向け、自立的に研究を実施しつつ、学生指導、研究倫理等の研修プログラム、研究者のネットワーク活動等に積極的に参加することが期待される。
- ・コンソーシアム教員は、より良いキャリア支援システムの構築に向け、上記の活動の中で、コンソーシアム等のメンターの指導、評価を受ける他、構築中の研究人材育成・マッチングに向けた人材データベースへのデータ提供等の貢献が期待される。
- ・コンソーシアム教員の選考にあたっては、現在までの研究等の実績および今後のポテンシャルに加え、上記育成プロセスへ積極的に参加し機会を活用することで、自身のキャリアを切り開くことのできる人材を評価する。

4. 雇用条件等

(1) 任期

- ・2016年4月1日から2021年3月31日まで。採用日は双方合意の上、2016年4月1日以降、平成28年度中のできる限り早い時期とする。
- ・任期の間、コンソーシアムの承認及び本人の承諾によりコンソーシアム機関内を異動する場合も、コンソーシアム教員としては上記の任期が適用される。なお、その場合の給与、勤務条件等は、コンソーシアムで調整の上、各機関の規程に従う。
- ・2019年3月までに予定される中間評価及び2020年9月までに予定される最終評価を実施する。山口大学のテニュア審査に合格したものは、山口大学の任期を付さない教員（テニュア教員）となる権利を付与される。
- ・任期満了後、コンソーシアム教員とコンソーシアム参加機関の希望が合致した場合、コンソーシアム内の他機関での採用もありうる。

(2) 給与等

- ① 採用者には、年俸制（年俸480-660万円程度、諸手当含む）が適用される予定（山口大学年俸制職員給与決定規則（平成26年9月29日施行）適用）。
- ② 保険については、健康保険（共済組合）、共済年金、雇用保険及び労働災害保険に加入（保険料等は法律に応じた率で個人から控除、事業主が負担）。

(3) 勤務条件等

- ① 就業に当たっては、山口大学の諸規則を適用する。
- ② 初期の勤務場所は山口大学（吉田キャンパス）。
- ③ 勤務形態については、1日7時間45分、週38時間45分勤務とするが、専門業務型裁量労働制を適用し、所定の勤務日に勤務した場合は、1日7時間45分勤務したものとみなす。
- ④ 出産、育児等に関する休暇・休業制度あり。

5. 職務

- ① 採用後に提出する研究計画書に基づく、コンソーシアム内外における積極的な研究活動（研究活動のエ

フォートを60%以上とする)。

- ② 外部資金の積極的な申請及び獲得。
- ③ SCI 収録論文への発表、特許取得等の、研究成果のアウトプット活動。
- ④ 国際会議等における研究結果の発表等を含む、社会・国民への研究成果の発信及び利用の促進に関する活動。
- ⑤ 学部・大学院生への授業及び研究指導の分担。
- ⑥ 外部資金による活動（研究に関する活動については、上記の研究活動エフォートに含まれる）。
- ⑦ コンソーシアムが主催又は共催するシンポジウム・セミナー・ネットワーク活動等への参画。
- ⑧ コンソーシアム参加機関等が実施するファカルティディベロップメント、研究倫理研修の受講等の各種研修への参加。
- ⑨ その他、コンソーシアム実行委員長が必要と認めた業務。

6. 研究環境等

(1) 研究資金

コンソーシアム教員一人当たり、スタートアップ資金（初年度400万円程度、次年度200万円程度(※4)）を措置するとともに、国内外の学会等への参加・研究活動費用（毎年度50万円程度(※4)）を措置する。なお、経費の使用にあたっては、所属機関の規則等に基づき適正に使用しなければならない。

※4 補助金の交付決定額により変更の可能性がある。

(2) 人的支援

- ① コンソーシアムのメンター教員による研究教育面での支援。
- ② その他、研究支援員(URA)による支援。

(3) その他

コンソーシアム教員には、研究スペースなどの優先的措置を行う。

7. 応募書類等

(1) 応募書類

応募書類の様式については、下記のURLからダウンロードし日本語または英語で作成すること。

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/wakateyousei/platform/>

- ①履歴書（項目7に希望する分野及び所属について下記のことを転記すること）
果樹園芸学（山口大学 大学院創成科学研究科）
- ②業績リスト
※ 主要論文（5編以内）のコピーを添付すること。
- ③これまでの研究概要（A4 4ページ以内、図表含む）
- ④本コンソーシアムにおける研究計画（A4 4ページ以内、今後5年間の研究計画）
- ⑤科学技術イノベーションへの貢献に向けた抱負
- ⑥推薦者リスト（推薦者の所属、氏名、電話番号、電子メールアドレスを2名分記載）

(2) 問合せ先

- ① 応募についての問合せ先
「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」コンソーシアム事務局
問い合わせ先E-mailアドレス：consortium-koubo@office.hiroshima-u.ac.jp
- ② 研究環境についての問合せ先
山口大学 農学部生物資源環境科学科 生物生産科学講座 執行正義

Tel 083-933-5842 Fax 083-9335842

問い合わせ先 E-mail アドレス : shigyo@yamaguchi-u.ac.jp

(3) 応募に係る個人情報の取扱い

応募に係る個人情報は、個人情報保護法及び本コンソーシアム規則（本公募時では広島大学規則を援用する）に基づいて適切な取扱いをする。応募に係る個人情報は、公募審査過程においてコンソーシアム運営協議会、コンソーシアム実行委員会等を通じて、必要に応じてコンソーシアム参加機関内担当者が確認する可能性があるが、その場合も厳重に取り扱う。応募の事実是非公開とするが、選考上必要な範囲において照会等を行うことがある。

8. 応募締切等及び審査

(1) 応募締切

2015年12月10日（木）10時【日本標準時】

(2) 応募書類提出先

応募書類を全てPDFファイルにし、E-mailに添付して下記のアドレス宛に送付すること。E-mailの件名及び添付ファイル名は、” Consortium(4)” の文言の後ろに応募者の姓名を括弧書きで加えたものとする（例えば、山田太郎さんの場合は、Consortium(4) (Yamada_T)となる）。

「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」コンソーシアム事務局

送付先 E-mail アドレス : consortium-koubo@office.hiroshima-u.ac.jp

容量が10 MBを越える場合はメールを分割して送付すること。その際、E-mailの件名の最後に、1/2、2/2など応募書類の分割数が分かるようにすること。また、圧縮ソフトは使用しないこと。

なお、折り返し受理通知のE-mailを返信するので、必ず確認すること。

(3) 審査スケジュール

① 第一次審査（各分野における選考）

※ 選考結果は、2016年1月下旬に本人宛 E-mail で通知を予定（第一次審査合格者には、第二次審査（面接）の日時等を併せて通知する）。

※ 第一次審査の間にも必要に応じて、旅費本人負担にて面接等を行う。

② 第二次審査（コンソーシアム全体による面接選考）

※ 2016年2月に実施予定。

※ 面接の形式、審査基準等については別途通知する。

※ 審査結果の通知は 2016年2月下旬を予定。

(4) 審査基準

第一次審査、第二次審査共に、研究業績、研究計画の新規性・実現性、科学技術イノベーションへの貢献・異分野融合・社会連携等を含めた研究の展開可能性等の観点から評価を行う。

9. 備考

(1) 本コンソーシアムでは、外国人研究者の応募を歓迎します。

(2) 山口大学では以下の女性研究者支援を行っています。

① 女性研究者支援室を設置し、男女共同参画推進室や各部局と連携した女性研究者の受け入れ体制整備

(参考)

山口大学ホームページ <http://www.yamaguchi-u.ac.jp>

山口大学女性研究者支援室 <http://wr-shien.kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/>

山口大学男女共同参画推進室 http://www.yamaguchi-u.ac.jp/institute/_3694.html

<本公募に関するホームページ>

「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」コンソーシアム <http://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/>

山口大学大学院創成科学研究科 <http://www.gsti.yamaguchi-u.ac.jp/>

山口大学農学部 <http://www.agr.yamaguchi-u.ac.jp/>

山口大学コンソーシアム事業テニュアトラックプログラム

<http://kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/tenure/faculty/>